

やまがた緑環境税のPR活動の取組み

(林業振興課・みどり自然課・税政課)

県では、県民の皆様へ「やまがた緑環境税」の趣旨や税収の用途など、制度全体の仕組みのほか、やまがた緑環境税活用事業実績の周知を図るとともに、森づくりの大切さについて理解を深めていただくため、各種イベントや普及啓発活動を行っています。平成30年度に実施した主な取組みを紹介します。

●「やまがた森の感謝祭2018」の開催

【6月2日 飯豊町「山形県源流の森」】

「守ろうよ 未来へつなぐ 緑のバトン」をテーマに県内各地から1,170名の方々が参加し開催しました。

源流の森での開催は、今回で4回目となります。会場では森から始まる命のリレー、子ども上棟式が行われるなど、開催地の特色を活かした内容となりました。



● 森林所有者を対象とした説明会の開催

県内各地の森林組合等が開催している森林所有者向けの事業説明会で、やまがた緑環境税活用事業についても説明されています。



● PRパネルの巡回展示

【37箇所 延べ1,889日実施】

各種イベントや大型ショッピングモールなどでパネル展を開催しました。パネルの展示にあわせて、木工クラフトなどの体験を行うなど、家族連れに周知を図りました。



● やまがた緑環境税普及啓発広報誌 森と人をつなぐ情報誌「もりしあ」の発行

【年2回、各20,000部】

やまがた緑環境税の認知度向上を図るため、事業の取組状況や森と人との関わりを親しみやすい内容で紹介しました。

より多くの県民の皆様にお読みいただくため、公共施設や金融機関、ショッピングセンターなど県内各地に配布しました。



● 新聞・フリーペーパー・ラジオ・プロスポーツを活用した普及啓発

【新聞広告:年1回

フリーペーパー:年3回 ラジオCMなど】

やまがた緑環境税の認知度50%を達成するため、新聞広告やフリーペーパー、ラジオCM、プロスポーツを活用した普及啓発を行いました。



★今後もより分かりやすく、
より身近に感じてもらえるようなPR活動に
取り組んでいきます★